

令和 7 年度

第5次総合振興計画事務事業評価シート(様式1)

提出日	R7.6.23
担当課名	都市政策課
グループ名	都市政策グループ
記入者名	

1 事業概要

(1)事業名	都市公園管理事業費	(2)事業種別 (新規・継続)	継続	(3)事業性格 (政策・一般)	一般事業
(4)第5次総合振興計画での位置づけ	(5)予算・財源等の別				
①基本目標	安全で住みよいまち都市基盤の充実	①会計区分	一般会計		
②大項目	公園・緑地	②財源区分	町単独		
③中項目		③予算科目	款	8	項 3 目 5
④施策	公園等の整備	④予算事業名	都市公園管理事業費		
⑤施策コード	3.4.1.0	掲載ページ	55	ページ	
(6)実施根拠	(7)総合戦略				
①事務分類(自治・法定受託)	自治事務	①総合戦略 (該当事業名)	無		
②根拠法令・条例等		終了	未定	年	月まで
③事業期間	開始	不明	年	月から	

2 事業の目的・内容等

(1) 目的(何のために行うか)				(2) 内容(どのような取り組みか)			
都市公園内の樹木剪定・除草、トイレや遊具等の施設の維持管理をすることにより、安全で安心して利用できる公園整備を図る。				樹木の剪定・除草、遊具等施設の点検及び補修等。			
(3) 対象(誰に対して、何に対して行うか)				(4) 成果イメージ(どのような状態になることを目指すか)			
全町民				公園内の環境整備が図られる。			
対象数	27,290	単位	人				

(5)事業を取り巻く環境(社会環境や町民ニーズ等)

少子高齢化の状況下であるが、子育て世代の利用も多く、また高齢者による健康遊具の使用もみられ、都市公園の役割は重要である。

(6)SDGsへの貢献



3 事業のコスト(実績・決算・予算) (単位:千円)

(1)事業(内容)名称		都市公園管理事業費				
項目	決算・予算年度	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算	実施年度(R6年度)決算	今年度(R7年度)当初予算
(2)事業費内訳						
報酬		98	98	98	0	0
需用費		2,158	2,271	2,018	1,931	1,953
役務費		85	85	80	80	80
委託料		28,591	28,473	29,545	31,838	40,252
工事請負費		12,514	12,099	11,299	11,334	11,530
その他		44	72	83	445	0
直接事業費合計		43,490	43,098	43,123	45,628	53,815
(3)財源内訳						
国庫支出金		0	0	0	0	0
県支出金		0	0	0	0	0
地方債		5,000	4,400	3,400	4,100	9,000
その他特定財源		2,146	2,940	2,945	2,945	617
一般財源		36,344	35,758	36,778	38,583	44,198
合計		43,490	43,098	43,123	45,628	53,815
(4)補助金名						
(5)人件費						
投入職員数		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
年間人件費		7,628	7,542	7,521	7,772	8,032
(6)総事業費		51,118	50,640	50,644	53,400	61,847
サービス量(人)		28,494	28,064	27,774	27,290	27,290
サービス単価		1.8	1.8	1.8	2.0	2.3
(単位)		千円/町民1人あたり				

4 指標の検証				都市公園管理事業費		
指標名			単位	R5年度決算	実施年度(R6年度)決算	今年度(R7年度)予算積算
(1) 活動指標(実施した事業の量)						
指標名	都市公園管理数(総振目標指標p55) R7年度目標値 45か所	目標値	園	45	45	45
		実績値	園	44	44	
		達成率	%	97.8	97.8	
	都市公園面積(総振目標指標p55) R7年度目標値 10.5ha	目標値	ha	10.5	10.5	10.5
		実績値	ha	10.2	10.2	
		達成率	%	97.1	97.1	
(2) 成果指標(実施した結果として得られた成果の量と達成度)						
指標名		目標値				
		実績値				
		達成率				
		目標値				
		実績値				
		達成率				
(3) その他指標に現れない成果						
5 事業評価						
(1) 項目別評価						
評価項目		評価		評価理由	評価した理由を選択してください。	
必要性	事業の必要性	1	1 必要性は高い 2 どちらともいえない 3 必要性が低い	2	1 事業の実施が関係法令等で定められている 2 住民や団体など外部から要望・要請が多い事業である 3 その他()	
妥当性	実施主体の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	2	1 事業の主体が関係法令等で定められている 2 民間では事業を行っておらず、行政が主体となるべき事業である 3 その他()	
	手段の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業を行うのに民間活力(企業、NPO、ボランティアなど)を活用している 2 他に有効な代替手段が見当たらない 3 その他()	
効率性	コスト効率性 人員の効率性	1	1 効率的である 2 どちらともいえない 3 効率性が低い	3	1 サービス単価は減少している 2 サービス単価を維持している 3 その他(地元行政区やボランティア等の協力を得ながら適切に管理している。)	
公平性	受益者の偏り	1	1 偏りはない 2 どちらともいえない 3 偏りがある	2	1 公平に分配されている 2 おおむね公平に分配されている 3 その他()	
有効性	成果の向上	2	1 成果が上がっている 2 どちらともいえない 3 成果が下がっている	3	1 成果指標は、目標値より実績値が上回っている 2 成果指標は、前年度より向上している 3 その他(指標の達成に至っていないが、適切な管理を行うことで現状を維持できている。)	
進捗度	事業の進捗	1	1 順調に進んでいる 2 概ね順調である 3 あまり順調に進んでいない	1	1 年度内に予定した事業は完了した 2 年度内に予定した事業の8割以上は完了した 3 その他()	
(2) 総合評価(上記結果を踏まえて、今後の課題と対応を記載してください。)						
<p>老朽化が進む遊具などの公園施設は、年に1度の専門業者による定期点検と職員の日常点検を適宜実施し、小川町都市公園施設長寿命化計画により長寿命化を図りつつ、整備を行っていく。遊具の新設・改築などを行う際は、地元行政区の意見を確認し整備を行う。</p> <p>公園維持管理は、地元行政区や各団体等の協力のもと、引き続き、清掃・除草を行う。R5年度にLED化した園内灯は、R15年度までの10年間、毎年、計測・検証を行い、その効果を確認していく。</p> <p>各公園の施設は老朽化が進んでおり、改築、補修などに対する対応や、近隣住民や地元行政区から寄せられる樹木の剪定や伐採の要望に対する対応が課題である。また、地元行政区及び各団体は、高齢化により、清掃・除草のための人員確保が難しくなっていることも課題である。</p>						
6 事業の方向性の判断				1 拡充 2 現状維持 3 縮小・統廃合		
評価主体	評価	評価についての説明				
(1) 一次評価 (担当課長)	2 現状維持	安全、安心に利用できる公園を提供できるよう、都市公園の適正な維持管理を継続して行く。				
(2) 二次評価 (政策推進課長)						
(3) 最終評価 (町長)						